事業所名	学校法人 福山医療学園 附属施設 あさひ子ども園そら　放課後等デイサービス	**支援プログラム**	作成日	2026 年	3 月	13 日

事業所理念	個別や集団の療育活動を通して社会性を身につけます。個性を尊重し、自分らしく日常生活を送れるように支援を行います。						
支援方針	個々の状態や課題に応じた支援をしつつ、集団活動を通して社会性や主体性を育み、自分らしさを大切にしていけるように支援します。						
営業時間		9 時	30 分から	18 時	30 分まで	送迎実施の有無	(あり)　なし
		8 時	00 分から	17 時	00 分まで		
	支　援　内　容						
本人支援	健康・生活	・手洗いうがい消毒、片づけ方法、順番などスケジュールを視覚的に提示し、習慣づけを行っていく。 ・時計やタイムタイマーを使用して見通しを持った行動ができるようにしていく。 ・クッキングを通して、器具の使い方や調理の方法を学んでいく。					
	運動・感覚	・無理のない細かな作業を活動（工作・手作りおやつ）に取り入れ、指先の動かし方を学んでいく。 ・室内外での運動を通して、体の使い方を学び、体幹づくりをしていく（バランスウェーブ・ボール・鬼ごっこ等）。 ・正しい姿勢で学習に取り組めるようにしていく。 ・必要に応じてイヤーマフ等の支援具を提供し、敏感さに対応している。					
	認知・行動	・完成をイメージしながら手順通りに工作や活動をしていく。 ・日付や曜日・スケジュールの理解を分かりやすく表示する（ホワイトボードの活用）。 ・写真を使ったり手順書を作り、一工程ずつ自分で確認して作業することで主体性を高める。					
	言語 コミュニケーション	・集団活動を通して、相手に自分の思いや考えを伝えられるように支援する。 ・また他者の意見に耳を傾けることでやりとりが増えるようにしていく。 ・その場の状況や相手を見て、ふさわしい言葉や声の大きさ等の使い分けができるようにする。					
	人間関係 社会性	・SSTや集団遊びの中でルールを意識しながら、他児との関わりができるよう支援していく。 ・園外活動、実習生との交流でルールを学ぶ。					
家族支援	・保護者が交流できる場の提供（保護者交流会） ・送迎時にその日の様子を保護者に伝える、連絡帳でやりとりをする。 ・保護者の就労を保障するために登園降園時間の配慮をする。			移行支援	・各関係機関と連携を図り、将来に向けて一貫した対応を行うようにする。		
地域支援・地域連携	・各関係機関と連絡を取り合ったり、会議を行って情報共有をする。 ・実習生やボランティアを受け入れ貢献している。			職員の質の向上	・外部研修の参加 ・個別支援会議やスキルアップなどの内部研修 ・年間計画案に基づいた事業所内研修		
主な行事等	・季節に合った手作りおやつや工作　・避難訓練　・畑作業（植えつけ、収穫、クッキング） ・ハロウィン、クリスマス、進級祝い、誕生日祝い　・長期休暇での外出イベント　・学生実習受け入れ						